

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/09/27

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	37.95	0.39
JPY/THB	0.2622	0.0003
USD/JPY	144.75	1.44
EUR/THB	36.50	0.13
EUR/USD	0.9609	-0.0078
USD/CNH	7.174	0.036
SGD/THB	26.39	0.14
AUD/THB	24.50	-0.02
USD/INR	81.63	0.63
USD Index	114.10	0.91

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.683	0.074
10Y (THB)	3.173	0.054
5Y (USD)	4.191	0.212
10Y (USD)	3.924	0.240

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,623.6	-21.7
WTI (Oil)	76.71	-2.03
Copper	7,341.5	-91.5

Stock

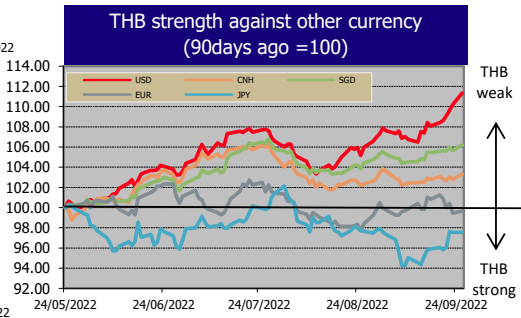
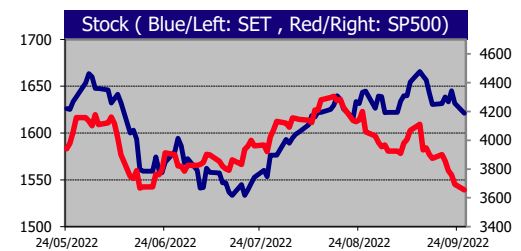
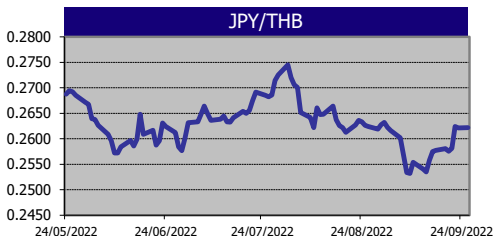
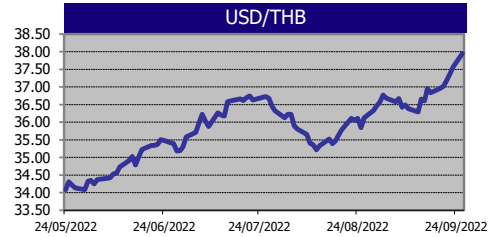
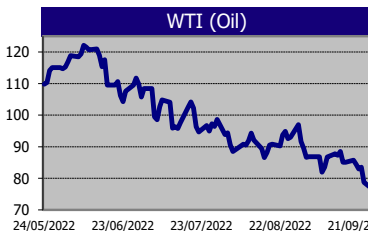
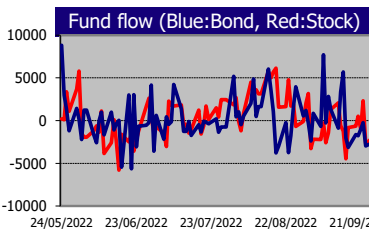
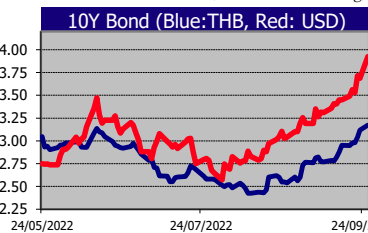
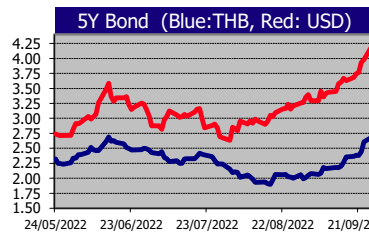
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,621.25	-10.46
NIKKEI (JP)	26,431.55	-722.28
DOW (US)	29,260.81	-329.60
S&P500 (US)	3,655.04	-38.19
SHCOMP (CN)	3,051.23	-37.14
DAX(GER)	12,227.92	-56.27

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,919)	817.8
Bond net flow	(2,561)	402.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドル/パーツは上昇した。週明けのドル/パーツは37パーツ台半ば付近からスタート。序盤は先週末の勢いそのままに底堅く推移。バンコク時間午後に入り、アーコム・タイ財務相から「タイ中銀(BOT)はパーツ安を注意深く監視しているものの、まだ大きな懸念はでていない」、「財務省はBOTと通貨の動向についてフォローアップを続ける」との発言が伝わると、上昇の勢いは37パーツ台後半で一旦留まり、しばらく同水準での推移が継続。しかしながら、海外時間に入り、終盤にかけて米金利が一段の上昇を見せると、ドル/パーツも再度上昇に転じ、38パーツ目前に迫る水準まで上昇。結局37.95レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・週明けのドル/円相場は底堅い推移に終始。143円台半ば付近でスタートしたドル/円は、序盤からドル全面高の様相を呈する中、バンコク時間午前中には144円台を回復。その後、しばらくは144円丁度を挟んだ推移が続いたものの、海外時間に入り、米金利の上昇を横目にドル/円も再度上昇に転じる展開に。一時144円台後半を付け、144.75レベルでクローズを迎えた。

Bangkok Dealer's Eye

タイ中銀(BOT)による金融政策委員会(MPC)が明日開催される。市場では0.25%の利上げが実施され、政策金利は1.00%となることがコンセンサスとなっている。頑なに動かない日銀と比べると、金融引き締め動きをとることとはなるものの、その他主要国や周辺諸国と比べると利上げ幅は控え目となることが想定されていることとなる。タイパーツは年初来で約12%、2020年初から見ると約20%下落(対ドル)している一方で、今年8月の外国人来訪者数は約117万人と前年同月比の約78倍となっている。昨日の政府高官の発言によれば、現在のタイパーツ水準は「懸念する水準ではない」とのことであり、自国通貨安による痛みというよりは、それによる恩恵を享受したいという思惑があり、それを市場が読み取っているということだろうか。上記に鑑みれば、明日のMPCにて市場予想通りの行動が取られるのであれば、足もとの状況を変えるには至らず、しばらくはパーツ安の状況が継続することとなりそうだ。(末廣)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.